

奈良市議会

第10回議会報告会

報告書



令和5年5月19日（金）午後6時～7時30分
奈良市役所 西棟3階 大会議室・第2委員会室

はじめに

奈良市議会では令和5年5月19日に第10回議会報告会を開催いたしました。

当日はお忙しい中、御参加いただいた皆様にお礼申し上げます。

今回も昨年に引き続き、若い世代の方に政治に関心を持っていただけるようにとの趣旨で開催し、大学生の皆さんを中心に御参加いただきました。

当日は、第1部に議会からの報告をおこない、第2部では5名ほどのグループに分かれ、5つの候補の中からテーマを選んで、市議会議員と意見交換をしていただきました。

I 報告会の概要

- 1, 開催日時 令和5年5月19日(金) 午後6時から7時30分まで
- 2, 開催場所 奈良市役所 西棟3階 大会議室・第2委員会室
- 3, 参加人数 奈良大学及び帝塚山大学から32名、一般応募から3名の
合計35名

4, 開催次第

(1) 議場見学 (希望者の方にのみ開催前に案内)

(2) 議会報告会 (総合司会：榎本博一広報広聴副委員長)

① 開会あいさつ 北 良晃議長

② 議会報告会の趣旨説明 山口裕司広報広聴委員長

③ 第1部 議会概要報告 太田晃司議会運営委員長

④ 第2部 意見交換会 大会議室司会：榎本博一広報広聴副委員長

第2委員会室司会：樋口清二郎広報広聴委員

⑤ 閉会のあいさつ 大会議室：伊藤 剛副議長

第2委員会室：樋口清二郎広報広聴委員

II 第1部 議会概要報告での報告内容

太田議会運営委員長より、以下について報告いただきました。

- 委員会の種類（常任委員会、特別委員会）
- 定例会の流れ（令和5年3月定例会）
- 令和5年度当初予算
- 市政TOPICS（令和5年3月定例会）
 - ・総務分科会…2025年大阪・関西万博との連携事業について
 - ・観光文教分科会…文化財保存と観光について
 - ・厚生消防分科会…子育てについて
 - ・市民環境分科会…市環境清美工場の老朽化対応について
 - ・建設企業分科会…高の原エリアのまちづくりについて
- 市議会の広報について

詳細は当日の録画映像を御参照ください。

[奈良市議会 議会中継](#)サイトまたは右のQRコードから

視聴できます。



Ⅲ 第2部 意見交換会で出された意見の要旨

意見交換会では、参加者が8グループに分かれ、コーディネートの議員の進行の下、テーマ候補の中から好きなテーマを選択して意見交換をおこない、最後に各グループより、話し合われた内容を報告いただきました。

※グループ1～5は大会議室、グループ6～8は第2委員会室で開催

テーマ候補

- ①将来どんな自治体に住みたいか
- ②若者の目線で望む政策はどんなものか
- ③女性の就業率を上げるために必要なことは
- ④政治家に求めるものは
- ⑤若者の政治参加促進には何が必要か

各グループの主な意見を紹介します。

【グループ1】 参加者5名（岡田浩徳議員・道端孝治議員担当）

テーマ①将来どんな自治体に住みたいか

- ・男性も育休を取れる環境に。養育支援をしてほしい。
- ・子育て支援というが、結果的に晩婚化、少子化が進んでいる。

- ・補助金が要ること自体が問題。そもそもお金がないから補助を求める。
- ・親への補助は少子化対策ではない。

テーマ②若者の目線で望む政策はどんなものか

- ・男性が産休・育休を取りやすいようにする。
- ・子育ては女性が主にするという考えを変えるべき。
- ・企業に託児所を設ける。
- ・子供を産みやすい環境を。困った時に助けてくれる団体が必要。

【グループ2】 参加者5名（下村千恵議員・宮池 明議員担当）

テーマ①将来どんな自治体に住みたいか

- ・景観を守るまち。
- ・近隣の人との交流が多いまち。
- ・多世代の支援があるところ。
- ・治安のよいところ。空き家が増えると治安が悪くなるので、空き家をにぎわい創出に活用。

テーマ⑤若者の政治参加促進には何が必要か

- ・デジタル投票を取り入れる。
- ・政治のテーマを決めて、調べる体験をする。

- ・政治家との交流機会を増やす。
- ・SNSによる情報発信。“いいね”などでつながり感を。

【グループ3】 参加者5名（榊井隆志議員・山本直子議員担当）

テーマ①将来どんな自治体に住みたいか

- ・将来は子供が欲しいが、今のままでは難しいと思っている。
- ・学校の制度を費用のかからないようにしてほしい。
- ・医療費の補助がほしい（学生も子供も）。
- ・子育てにお金がかからないようにしてほしい。

テーマ②若者の目線で望む政策はどんなものか

- ・大学の負担を軽くしてほしい。
- ・コインランドリーなどが公設であると助かる。
- ・光熱費の負担が厳しいので補助がほしい。

テーマ③女性の就業率を上げるために必要なことは

- ・女性の正規雇用を増やしていくべき。
- ・預けやすい保育が必要。
- ・産休・育休後に必ず復帰できる環境が必要。
- ・女性管理職の増員が必要ではないか。

- ・会社の中に保育所があればよい。

テーマ④政治家に求めるものは

- ・政治家といえば、悪いことをするイメージしか伝わっていない。もっとSNSで「いいこと」を発信すべき。
- ・政治家とは何をしている人かがつかめない。そこからの発信が必要と思う。

テーマ⑤若者の政治参加促進には何が必要か

- ・政治活動について、アニメや動画で紹介すると関心が高まるのでは。
- ・なぜ、若者が政治に参加する必要があるのかを訴えてほしい。
- ・公約などをSNSで発信すると、興味が湧くのではないか。

【グループ4】 参加者5名（田畑日佐恵議員・阪本美知子議員担当）

テーマ①将来どんな自治体に住みたいか

- ・育児環境が整っている自治体。
- ・医療費のサポートが手厚いところ。
- ・道路の整備が進んでいるまち。
- ・学生が利用しやすい飲食店が多いまち。

テーマ③女性の就業率を上げるために必要なことは

- ・妊娠・出産でキャリアが切れる。復帰しやすい環境を作る。

- ・ 運送業で人出不足になっている。IT を活用することで女性が働けたらよい。
- ・ 働く人の意識を変えないことには、どんな仕組みを作っても生かされない。
- ・ 女性も男性も子育てに同じ時間を費やすべき。

【グループ5】 参加者4名（森岡弘之議員・佐野和則議員担当）

テーマ①将来どんな自治体に住みたいか

- ・ 子供の医療費負担が少ない。
- ・ 全世代にとって暮らしやすいまち。
- ・ 大きい公園が必要。安全なまちづくり・子供が楽しく遊べる場所も。
- ・ 交通の便がよい。
- ・ 治安のよいところ（落書きがない）。

テーマ⑤若者の政治参加促進には何が必要か

- ・ インターネットを使って若者にもっと伝える。
- ・ ネット投票にすればよい。
- ・ 投票することで何かメリットがあれば。
- ・ 若者は面倒くさがり。TikTok や YouTube の活用を。
- ・ 政治家との交流の機会を増やす。

【グループ6】 参加者4名（山岡稔季議員・岡本誠至議員担当）

テーマ②若者の目線で望む政策はどんなものか

- ・市内の渋滞が多いが、道路整備などの対策は、費用面と文化財の保護などの観点から現実的ではない。
- ・幼児などへのサポートはあるが、大学生等の学生への補助がない。
- ・学生に公共交通機関利用時の金銭的な補助があればよい。

テーマ③女性の就業率を上げるために必要なことは

- ・家族や世帯ごとの賃金を上げて、もう少し働きやすい環境を作っていくことが大切。
- ・産休・育休を取りやすくすることで、子供が家で寂しい思いをすることがなくなる。
- ・産休・育休からの職場復帰はなかなか難しい。企業も含め、国や自治体で再就職への支援ができればよい。

【グループ7】 参加者3名（鍵田美智子議員・白川健太郎議員担当）

テーマ②若者の目線で望む政策はどんなものか

- ・高校までは学費の補助など多くあるのに、大学だけ少ない。
- ・医療費を大人と同じように払わされているのは不公平。

- ・物価はほぼ同じであるのに、奈良市はなぜ最低賃金がこれだけ低いのか。

テーマ③女性の就業率を上げるために必要なことは

- ・出産等で離職する女性が増えることで、労働人口が余計少なくなる。
- ・女性の就業率改善に向けて、国や自治体が補助していくべき。

【グループ8】 参加者4名（柳田昌孝議員・早田哲朗議員担当）

テーマ①将来どんな自治体に住みたいか

- ・四国や京都と比べて、奈良は交通の利便性がよい。
- ・子育ての中間層への支援を手厚くしてほしい。

テーマ②若者の目線で望む政策はどんなものか

- ・学生に対して、通信費や定期代などの交通費、住宅費などの補助があれば。
- ・修学旅行生が多いので、ホテル事業を活性化させる。
- ・ホカンスのような、ホテルでゆっくりと過ごせる環境を作れたらよい。
- ・1人目の出産のハードルが下がれば、もっと子育てがしやすくなる。

IV アンケートの集約

32名の皆様にアンケートに御協力いただきました。

問1 お住まいについてお答えください。

- 奈良市内 12人
- 奈良市外 20人

問2 ご職業についてお答えください。

- 社会人・高校生 0人
- 専門学校生・大学生・大学院生 32人

問3 議会報告会の開催について、どこで知りましたか。

- 学校関係者から 29人
- 友人から 2人
- その他（大学のホームページ） 1人

問4 議会報告会の内容は分かりやすかったですか。

- とても分かりやすかった 22人
- 分かりやすかった 9人
- 分かりにくかった 1人

問5 意見交換会について、充実した意見交換ができましたか。

- できた 28人
- まあまあできた 3人
- あまりできなかった 1人

問6 議会報告会に参加してよかったことは何ですか。（複数選択可）

- 議員と意見交換ができた 29人
- 議員に思いを伝えることができた 17人
- 奈良市議会は何をしているのか分かった 12人
- 議員の仕事に興味を持った 4人
- 奈良市政のことを知りたくなった 10人

問7 報告会の開催日時・時間について、いかがでしたか。

- 参加しやすい 25人
- 参加しにくい 2人
- どちらともいえない 5人

問8 議会報告会に参加して、奈良市政に興味を持ちましたか。

- 興味を持てた 30人
- 元々興味があった 2人
- 興味を持てなかった 0人

問9 議会報告や議会について、御意見がありましたらお聞かせください。

自由回答

- 議員と意見交換ができたことが、政治に関心を持つことにつながった。
- 政治について、自分の意見を他の学生や議員と交換できたことがよかった。
- このような機会がもっとあればよい。